

第6回 論文精読セミナーのおしらせ

とき：平成29年12月9日（土曜日）PM2～5時

ところ：県民会館 7F「さつき」

テーマ：今回は①ケイ素、骨ホルモン「オステオカルシン」を通じての脳への働き、についての論文を読んでいただき、内容を参加者間で、質疑し、理解を深めます。

目的：研究者仲間による論文精読セミナーで、本研究所の学術知見の源泉でもある。

そのため。一定レベル以上の研究者（1年間に1回程度は話題提供者になれる者）は参加無料とする。

傍聴希望者：内容によっては傍聴者も少人数は受け入れるが、1回一人3,000円（資料代）とする。

ただし、事前申し込みを必要とする。

★科学論文翻訳、紹介者の募集★

対象論文は食と農の健康に関することで、どの論文にするかは、事前に当研究所との打ち合わせによって決定する。本人からの提案も受け入れる。

一定レベル以上の科学的知見も必要だが、翻訳あるいは精読し要旨にまとめ上記のようなセミナーで発表くださると、謝金を3万円（源泉税はそこから差し引き）振り込みにてお支払いをさせていただきます。

希望者は連絡ください。理学、医歯薬学、栄養学、分子生物学、農学の専門家は歓迎します。